

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

発信時刻 15時 30分

様式9-1

第25条報告

送信枚数 (1/13)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第25063報)

2023年10月11日

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 田南 達也

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分 (24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2) (注3)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記のとおりお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [10月11日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 [採取日 10月10日] ・構内排水路 分析結果 [採取日 10月10日] ・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 9月1日、9月5日、10月6日、10月10日] ・海水分析結果<港湾内、放水口付近> [採取日 10月10日] ・1号機、2号機放水路 分析結果 [採取日 10月9日] ・地下貯水槽(ドレン孔・検知孔・海側観測孔) 分析結果 [採取日 10月10日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>・放出を継続しているALPS処理水測定・確認用タンクC群の放出実績は以下の通りです。 放出実績 10月10日0時00分~24時00分の実績 約456m³</p> <p>【公表区分: その他】</p> <p>※添付の有[○]り・無し (注4)</p>
その他の事項の対応 (注5)	なし

(2/13)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した特定事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 当該原子力事業所所在市町村において震度6弱以上の地震が発生した場合、また震度によらず警戒事態該当事象または特定事象の発生に関連していると思われる地震が発生した場合は、その発生日時、観測用地震計の加速度 gal 数（水平方向、鉛直方向）を記入する。

(注4) 新たに警戒事態該当事象または特定事象が発生した場合は、本様式に加えて様式9-1添付を用いて報告する。なお、様式9-1添付を用いた報告は当該事象が非該当となるまで継続して行う。

(注5) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ
2023年10月11日 11:00現在

2023年10月11日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 2.4 m ³ /h CS系: 1.3 m ³ /h	給水系: 1.6 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h	給水系: 1.6 m ³ /h CS系: 2.1 m ³ /h	
原子炉圧力容器 格納温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 28.3 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 26.7 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 27.8 °C	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 36.7 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 37.5 °C	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 32.4 °C RPV格納ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 31.4 °C	
原子炉格納容器 内温度	HMH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 27.9 °C HMH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 27.8 °C	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 38.1 °C SUPPLY AIR D/W COOLER-HMH2-16B (TE-16-114G#1): 37.3 °C	PCV温度 (TE-16-002): 30.6 °C 格納容器排気筒排気温度 (TE-16-114F#1): 31.7 °C	
原子炉格納容器 圧力	0.06 kPa.g	1.10 kPa.g	0.49 kPa.g	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.07 Nm ³ /h (JP-A): 14.50 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h ※4	RPV-A: 6.58 Nm ³ /h RPV-B: 6.55 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h ※4	RPV-A: 7.87 Nm ³ /h RPV-B: 8.00 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.4 m ³ /h	17.26 Nm ³ /h	21.83 Nm ³ /h	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol%	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol%	A系: 0.12 vol% B系: 0.12 vol%	
原子炉格納容器 放熱能力 ※1(3.5) ※2	A系: 指示値 換出限界値 1.58E-03 Ba/cm ² 4.41E-04 B系: 指示値 換出限界値 1.34E-03 Ba/cm ² 3.76E-04	A系: 指示値 換出限界値 ND 1.2E-01 Ba/cm ² ND B系: 指示値 換出限界値 ND 1.2E-01 Ba/cm ²	A系: 指示値 換出限界値 ND 1.9E-01 Ba/cm ² ND B系: 指示値 換出限界値 ND 1.9E-01 Ba/cm ²	
使用済燃料プール 水温度	26.2 °C	- °C ※6	- °C ※5	※5
FPC 燃料デブリ 水粒	4.02 m	5.00 m	m ※6	66.9 X100mm

【注】
※1: 指示値
※2: 指示値が換出限界値を上回る場合、換出限界値より高い値を示し、計測値によりマニピュレーションされる場合がある
※3: 指示値が換出限界値を上回る場合、換出限界値より高い値を示し、計測値によりマニピュレーションされる場合がある
※4: 指示値が換出限界値を上回る場合、換出限界値より高い値を示し、計測値によりマニピュレーションされる場合がある
※5: 指示値が換出限界値を上回る場合、換出限界値より高い値を示し、計測値によりマニピュレーションされる場合がある
※6: 指示値が換出限界値を上回る場合、換出限界値より高い値を示し、計測値によりマニピュレーションされる場合がある

【重要事項】
各計測値については、計測やその後の異常発生時の影響を勘案し、通常の使用条件を
示しているものも含め、正しく表示されていない可能性があります。計測値の異常発生時は、速
にプラントの状況を確認し、必要に応じて計測の精度を再確認し、計測値の異常発生
の計測値から得られる情報を活用して、必要に応じて計測値に再確認している。

4/13

2023年10月11日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (Y)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	2023/10/10 07:20	< 4.2E+00	< 4.5E+00	< 5.4E+00
プロセス主建屋北東	2023/10/10 07:35	< 5.5E+00	< 4.2E+00	< 3.8E+00
プロセス主建屋南東	2023/10/10 07:40	< 4.0E+00	< 3.9E+00	< 3.9E+00
雑固体廃棄物減容処理建屋南	2023/10/10 07:55	< 5.3E+00	< 5.0E+00	< 4.3E+00
サイトバンカ建屋南西	—	—	—	—
焼却工作建屋西側	2023/10/10 07:50	< 5.3E+00	< 6.0E+00	6.8E+01
雑固体廃棄物減容処理建屋北	2023/10/10 07:25	< 5.4E+00	< 5.5E+00	< 4.8E+00
サイトバンカ建屋南東	2023/10/10 07:45	< 4.0E+00	< 4.5E+00	< 4.4E+00

不番号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

0.0E±0とは、 0.0×10^0 であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

サイトバンカ建屋南西は、1回/週程度の頻度で分析を実施。

5/13

2023年10月11日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一発電所管理センター

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2023/10/10 08:25	5.3E+00	< 4.8E-01	3.8E+00
物揚場排水路	2023/10/10 08:35	4.8E+00	< 6.3E-01	3.8E+00
K排水路	2023/10/10 06:00	8.1E+01	1.0E+00	5.2E+01
BC排水路	2023/10/10 06:00	5.9E+00	< 6.3E-01	< 6.1E-01
D排水路	2023/10/10 08:30	< 3.6E+00	< 3.8E-01	5.3E-01
5,6号機排水路※1	—	—	—	—

- ・不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・O.OE±O とは、 $0.0 \times 10^{\pm O}$ であることを意味する。
(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。
- ・採取当日の降雨量は3.5 mm
- ・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。
- ※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。

2023年10月11日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Sr-90・Cs-137・塩素)

採取地点	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他γ線放射核種	
No.1	2023/09/01 07:33	1.5E+04	2.3E+04	1.4E+04	< 3.2E-01	< 3.7E-01	< 3.1E+00	< 1.3E+00	< 4.0E-01	4.2E-01	—	
No.1-6	2023/09/01 07:50	2.2E+06	7.7E+02	1.3E+06 *	< 9.9E+01	5.5E+01	< 4.5E+03	< 2.5E+03	1.3E+04	6.6E+05	—	
No.1-8	2023/09/05 09:20	9.7E+03	4.1E+03	6.8E+03	< 1.6E+00	< 2.5E+00	< 2.8E+01	< 1.3E+01	6.3E+00	3.0E+02	—	
No.1-9 ※1	2023/09/01 07:25	6.9E+02	8.1E+02	3.0E+02 *	—	—	—	—	—	—	1.0E+02	
No.1-11	2023/09/01 07:29	4.1E+02	6.2E+02	3.9E+02	< 2.7E-01	< 4.1E-01	< 2.5E+00	< 9.6E-01	< 4.5E-01	2.0E+00	—	
No.1-12	2023/09/01 07:55	4.9E+02	1.9E+04	2.4E+02	< 9.3E-01	< 1.4E+00	< 1.6E+01	< 6.6E+00	3.4E+00	1.6E+02	—	
No.1-14	2023/09/01 07:40	1.2E+04	2.9E+03	1.2E+04	< 3.3E-01	< 3.6E-01	< 4.6E+00	< 1.7E+00	9.3E-01	3.3E+01	—	
No.1-16	2023/09/01 08:00	7.6E+04	2.4E+02	7.5E+04	< 3.3E-01	< 3.4E-01	< 4.1E+00	< 1.8E+00	8.0E-01	3.2E+01	—	
No.1-17	2023/09/01 07:36	1.1E+05	8.3E+02	1.1E+05	< 4.6E-01	< 3.3E-01	< 6.1E+00	< 2.1E+00	< 6.0E-01	3.3E+00	—	

・不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.O.E±Oとは、O.O×10^{±O}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・Sr-90以外は既にお知らせ済み。

※1 No.1-9は、熱水器による採取であるため、Y測定は実施せず。全βは参考値としてその後測定。

*過去最高値

「護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Sr-90・Cs-137・塩素)」および「2020年8月31日以前公表資料
「福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水」で過去に示した値との比較

6/13

7/13

2023年10月11日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目												
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)				
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	2023/10/06 07:46	1.4E+04	2.6E+04	< 2.9E-01	< 3.4E-01	< 3.1E+00	< 1.2E+00	< 3.6E-01	1.7E+01	-	-	-	-	-
No.1-6	2023/10/06 08:06	1.4E+06	6.2E+02	< 9.5E+01	< 6.3E+01	< 3.5E+03	< 2.1E+03	8.9E+03	4.4E+03	-	-	-	-	-
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-9 ※1	2023/10/06 07:51	2.0E+01	8.1E+02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1E+02	-
No.1-11	2023/10/06 07:42	2.7E+02	6.2E+02	< 3.1E-01	< 2.7E-01	< 5.0E+00	< 1.8E+00	1.3E+00	5.1E+01	-	-	-	-	-
No.1-12	2023/10/06 07:56	4.7E+02	1.6E+04	< 8.6E-01	< 1.4E+00	< 1.9E+01	< 6.3E+00	3.0E+00	1.3E+02	-	-	-	-	-
No.1-14	2023/10/06 08:12	7.3E+03	9.3E+03	< 3.8E-01	< 3.5E-01	< 3.6E+00	< 1.9E+00	< 4.4E-01	1.3E+01	-	-	-	-	-
No.1-16	2023/10/06 07:59	6.4E+04	< 1.2E+02	< 4.0E-01	< 3.8E-01	< 4.9E+00	< 2.1E+00	7.7E-01	3.9E+01	-	-	-	-	-
No.1-17	2023/10/06 07:48	1.1E+05	1.1E+03	< 4.0E-01	< 3.4E-01	< 5.1E+00	< 1.7E+00	< 5.1E-01	3.1E+00	-	-	-	-	-

不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

0.0E+00とは、0.0×10⁰⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10⁰¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻⁰¹で0.31と読み。

H-3以外は既知放射能。

※1 No.1-9は、取水器による採取であるため、測定は実施せず。全βは参考値として事後に測定。

8/13

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目												
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Rb-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)				
1,2号機ワエルポイント 汲み上げ水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-2		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-3		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-5 ※2		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-6	2023/10/06 07:35	6.6E+02	1.6E+03	< 2.8E-01	< 3.5E-01	< 2.2E+00	< 9.6E-01	< 3.1E-01	1.7E+00	—	—	—	—	
No.2-7	2023/10/06 07:38	3.1E+02	1.9E+03	< 3.6E-01	< 3.8E-01	< 3.1E+00	< 1.9E+00	< 4.2E-01	1.5E+01	5.0E+02	—	—	—	
No.2-8		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
2,3号機改修ワエル 汲み上げ水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.3		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.3-2		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.3-3		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.3-4		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.3-5 ※3		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
3,4号機改修ワエル 汲み上げ水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

・不等号 (<) は、検出限界未満 (ND) を表す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。
 ・O.O.E.C.とは、 0.0×10^{00} であることを意味する。
 ・(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31、3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1、3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読み。
 ・H-3以外は既にお知らせ済み。
 ※2 No.2-5、No.3-5は、標準器による採取であるため、V測定は実施せず。全βは参考値としての感度測定。

9/13

2023年10月11日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目							塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	2023/10/10 07:16	1.7E+04	< 2.8E-01	< 2.8E-01	< 3.3E+00	< 1.3E+00	3.0E-01	9.8E+00	-
No.1-6	2023/10/10 07:35	1.3E+06	< 7.9E+01	< 7.2E+01	< 3.5E+03	< 1.7E+03	7.5E+03	3.8E+05	-
No.1-8	2023/10/10 07:24	1.0E+04	< 1.6E+00	< 2.1E+00	< 2.8E+01	< 1.4E+01	4.8E+00	2.9E+02	-
No.1-9 ※1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-11	2023/10/10 07:28	1.4E+02	< 2.1E-01	< 3.1E-01	< 2.5E+00	< 1.0E+00	< 2.8E-01	1.8E+01	-
No.1-12	2023/10/10 07:43	4.6E+02	< 7.4E-01	< 1.3E+00	< 1.4E+01	< 7.6E+00	3.7E+00	1.8E+02	-
No.1-14	2023/10/10 07:39	7.0E+03	< 3.8E-01	< 2.2E-01	< 3.6E+00	< 1.6E+00	< 6.2E-01	1.3E+01	-
No.1-16	2023/10/10 07:46	6.5E+04	< 3.3E-01	< 3.3E-01	< 4.1E+00	< 1.8E+00	6.2E-01	3.2E+01	-
No.1-17	2023/10/10 07:20	1.1E+05	< 3.8E-01	< 3.2E-01	< 4.2E+00	< 1.6E+00	< 4.6E-01	2.4E+00	-

・不審号 (<:小値)は、検出限界未満 (ND)を示す。

・測定対象外および測定中止の項目は「-」と記す。

・0.0E±0とは、0.0×10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹であり、3.1E+00は3.1×10⁰であり、3.1E-01は3.1×10⁻¹であり、0.31E+00は0.31×10⁰である。

※1 No.1-9は、取水器による採取であるため、測定は実施せず。各印は参考値としての値後に制定。

10/13

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素) (2/2)

採取地点	採取日時	分析項目							塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
1,2号機ウエルポイント 汲み上げ水	2023/10/10 07:52	5.4E+05	< 1.7E+00	< 6.9E-01	< 1.8E+01	< 6.4E+00	< 2.1E+00	4.1E+00	-
No.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-5 *2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,3号機改修ウエル 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-5 *2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,4号機改修ウエル 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*不番号 (<: 小字) は、検出限界未満 (ND) を表す。

*測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

*O.LOE±Oとは、O.O×10^{±n}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※2 No.2-5, No.3-5は、採水器による採取であるため、γ100%は実施せず、全βは参考値としてろ過後に測定。

11/13

2023年10月11日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2023/10/10 07:52	—	< 8.9E-01	< 6.9E-01
1F 5号機取水口前	2023/10/10 08:40	< 1.5E+01	< 3.5E-01	< 2.8E-01
1F 物揚場前	2023/10/10 08:20	1.7E+01	< 3.4E-01	5.2E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東波除堤北側)	2023/10/10 08:15	1.6E+01	< 3.1E-01	1.4E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (遮水壁前)	2023/10/10 07:05	2.1E+01	< 3.8E-01	1.7E+01
1F 南放水口付近 (T-2)	2023/10/10 07:27	1.2E+01	< 7.3E-01	< 7.8E-01
1F 港湾口 (T-0)	2023/10/10 06:32	1.3E+01	< 3.4E-01	3.2E-01
1F 港湾中央	2023/10/10 06:23	< 1.3E+01	< 3.0E-01	6.8E-01
1F 港湾内東側	2023/10/10 06:26	1.4E+01	< 2.8E-01	< 2.7E-01
1F 港湾内西側	2023/10/10 06:21	1.4E+01	< 3.4E-01	< 3.0E-01
1F 港湾内北側	2023/10/10 06:18	< 1.1E+01	< 3.7E-01	< 2.8E-01
1F 港湾内南側	2023/10/10 06:29	< 1.1E+01	< 3.6E-01	< 4.0E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	—	—	—	—
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	—	—	—	—
1F 港湾口東側 (T-0-2)	—	—	—	—
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	—	—	—	—
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	—	—	—	—
WHOの飲料水水質ガイドライン*1			1.0E+01	1.0E+01

・不等号 (< : 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

*1 WHOの飲料水水質ガイドラインにおける、Cs-134, Cs-137の指標

・分析結果の評価については「福島第一原子力発電所の状況について(日報)」を参照 <https://www.tepco.co.jp/press/report/>

2023年10月11日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

1号機, 2号機放水路 分析結果

採取地点	採取日時	分析項目			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機放水路立坑水	上流側	2.1E+04	< 9.0E+01	3.9E+02	1.8E+04
	下流側	3.0E+03	4.3E+02	1.9E+01	1.1E+03
2号機放水路立坑水	上流側	1.4E+03	< 9.0E+01	2.4E+01	1.0E+03
	下流側	1.7E+02	< 8.9E+01	< 9.2E+00	5.8E+01

・不等号 (<:小なり) は, 検出限界未満 (ND)を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・0.0E±0とは, 0.0×10^{±0}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

12/13

13/13

2023年10月11日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽（ドレン孔・検知孔・海側観測孔）分析結果（全β）

採取地点		採取日時	分析項目	
			全β (Bq/L)	
地下貯水槽 (ドレン孔水)	i	北東側	—	—
		南西側※	2023/10/10 07:18	< 2.2E+01
	ii	北東側	—	—
		南西側	—	—
	iii	北東側	—	—
		南西側	—	—
	vi	北西側	—	—
		南東側	—	—
地下貯水槽 (漏えい検知孔水)	i	北東側	—	—
		南西側※	2023/10/10 07:24	1.1E+02
	ii	北東側	—	—
		南西側	—	—
	iii	北東側	—	—
		南西側	—	—
海側観測孔	②	—	—	
	⑦	—	—	
	⑧	—	—	

・ 不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。

・ 測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・ $0.0E \pm 0$ とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

※ 8月7日に有意な上昇があったため、調査分析を実施。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

発信時刻

15 時 30 分

様式9-1

第25条報告

送信枚数 (1)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第25064報)

2023年10月11日

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 田南 達也

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分 (24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)(注3)	(対応日時, 対応の概要) 第25061報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクF, Kに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 一時貯水タンクF ・排水開始 : 10時04分 ・排水終了 : 14時27分 ・排水量 : 651m ³ 一時貯水タンクK ・排水開始 : 10時27分 ・排水終了 : 14時53分 ・排水量 : 660m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分:E】
その他の事項の対応(注5)	なし ※添付の有り・無し (注4)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した特定事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 当該原子力事業所所在市町村において震度6弱以上の地震が発生した場合, また震度によらず警戒事態該当事象または特定事象の発生に関連していると思われる地震が発生した場合は, その発生日時, 観測用地震計の加速度gal数(水平方向, 鉛直方向)を記入する。

(注4) 新たに警戒事態該当事象または特定事象が発生した場合は, 本様式に加えて様式9-1添付を用いて報告する。なお, 様式9-1添付を用いた報告は当該事象が非該当となるまで継続して行う。

(注5) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。